

京都市立芸術大学音楽学部同窓会

# 真声会

会報 第61号

2015年11月1日発行

## 国際情勢と芸術活動

世界の動きについて行けない。でも、静かに芸術文化を楽しみたい。

真声会会長 大村 益雄 (1期・作曲)

テレビや新聞のニュースを見ていると、世界情勢が、とても不安定です。中東シリアやアフリカ北部リビアなどから大量の難民がヨーロッパへ流れています。10万人とも、20万人とも報道され、更に増えて、50万人、100万人規模に広がりそうです。IS(イスラム国)が、他国民を兵士として募集し、新しい国家を宣言し、国境概念を覆しました。一方では、ロシアがクリミア半島を併合し、また、ギリシャの経済問題も解決されていません。僅か数年前に、私は、これらの国々の民族文化に興味を抱き、一度ならず訪れ、それぞれの民衆の素朴さと心の温かさを感じてきました。ニュースで、それらの民族の動向が報じられると、とても心が痛み、心配になるのです。

地球環境問題も含めて、最近の世界情勢の変化にはついて行けません。日本国内でも、安全保障法案が成立し、再び全体主義、経済至上主義が横行し、文化支援が疎かになるのではないかと心配しています。

他方、身の回りでは、最近、良い変化も感じられます。精神文化を支える音楽会や演劇や美術館の催し物で、聴衆や観衆の多いものが、ここ数年で、随分増えてきたことです。更に改善が進み、豊かな感性を持つ芸術鑑賞者が増えていくことを望んでいます。

一例を挙げれば、今年8月29日(土)、兵庫県立芸術文化センターで行われた「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」は満席の聴衆。キビキビとした演奏で、何よりも演奏する子ども達の顔の表情が素晴らしいことでした。

芝居では、南座の9月公演、1カ月のロングラン。新作歌舞伎「あらしのよるに」が高校生、大学生などの若い観劇者で埋まっていました。狼と羊のお話を、中村獅童主演で「おとぎ話」風の歌舞伎に仕立てたものです。若手歌舞伎役者の新しい試みです。

美術では、6月から9月まで開催された、京都市美術館での「ルーヴル美術館展」。入場チケットを買うのに長蛇の列が出来るほどの人気がありました。フェルメールの「天文学者」がメインの展示ですが、他にも、ミレーやコロンの絵も展示され、それぞれのコーナーではテーマを決めて、幅広い年齢層に対する解説的な展示が行われていました。

変化する世界情勢を、目を凝らして見ながら、せめて身近なところで、良い催し物を楽しみ、人々に役立つ芸術活動とは何かを、深く考えてみたいと思っています。

|           |   |
|-----------|---|
| 会長巻頭言     | 1 |
| 学長よりメッセージ | 2 |
| 大学移転について  | 3 |
| 総会・懇親会報告  | 4 |
| 会計報告      | 5 |
| 予算案       | 5 |
| 理事着任のあいさつ | 6 |
| 理事会報告     | 8 |

|                 |    |
|-----------------|----|
| コンクール入賞者        | 8  |
| 京芸だより(増井信貴教授)   | 9  |
| 支部報告            | 10 |
| 演奏旅行報告          | 12 |
| 中原昭哉先生安らかに眠り下さい | 12 |
| 後援演奏会           | 13 |
| お悔やみ            | 15 |
| 編集後記            | 15 |

## 驚愕の日々

京都市立芸術大学学長 鷺田 清一

昭和 24 年京都生まれ。

昭和 47 年に京都大学文学部哲学科卒業後、関西大学教授、大阪大学教授、大阪大学総長などを歴任。大阪大学名誉教授、大谷大学客員教授、せんだいメディアテーク館長。平成元年、第 10 回サントリー学芸賞『分散する理性』、『モードの迷宮』、平成 12 年、第 3 回桑原武夫学芸賞『「聴く」ことの力』、平成 16 年、紫綬褒章、平成 24 年、第 63 回読売文学賞『「くずくず」の理由』



と、自分が手を緩めたら、ミスをしたら、みんなの演奏が台無しになってしまう。そんな「真剣」を音楽学部の学生は身に沁み込ませています。凄いです。

音楽に造詣のないわたしはそれまで、音楽学部の学生のために何ができるだろうか、演奏会の後どんなふうに感想を言ったり、激励したりすればいいのだろうと迷っていましたが、その迷いが吹っ切れました。聴いてあげればいい。演奏家が聴かれる場、そう、客席の一人となってあげればいい、と悟ったのです。その日をもって、音楽については聴くということがたしかな支援になると思えるようになりました。

こうして、演奏会には可能なかぎり出かけるように決めました。執務の時間に空きがあれば、できるだけ教室での練習風景も見させていただくようにもしています。驚いたのは、たった数十分のあいだにも、先生のちょっとした助言に学生の奏でる音が、曲調が変わってゆくこと。それが素人のわたしにも判るのです。OBの佐渡裕さんが、ウィーンのトーン・キュンストラ管弦楽団の音楽監督に就任する直前、オーケストラの指導に立ち寄ってくださったときもそうでした。

そして最後にわたしにとって「青天の霹靂」ともいえる発見も。わたしは三十代も半ばになって、ある日突然ピアノを習いはじめました。じつは小学生の息子がすでにその先生に教わっていたのですが、送り迎えするうちにちょっと自分も習いたくなったのです。メトードローズ、子どものためのバイエル、ツェルニーと進み、三年経ったところで故あって終了しました。近所にお住まいのその先生はなんと、京都子どもの音楽教室を始められた中原郁男先生のご子息で、おなじ音楽教室の運営に尽力された中原昭哉先生の、その奥様だったのです。はじめて音楽教室の委員会に出させていただいたときに、会長の大村益雄さんにそのことを教えていただきました。しかもその大村さんは「奥様先生はわたしの義理の姉です」、と。あらためて深いご縁を感じました。

さてその「故あって」ですが、あまりに長話になるのでここでは書ききれません。それについては別に文章を書いています。よりによってこの挫折談が、のちに NHK の FM 放送の朗読コンクールのテキストとなって、多くの人によってくりかえし声に出して読まれることになります。羞ずかしくてしばらくは外に出られないくらいでした。その文章「モーツァルトにはじまりショパンに終わる」は小著『ことばの顔』(中公文庫)に収められています。

このように、学長に就任してからの半年というもの、びっくりすることばかりでした。ハイドンの交響曲ではありませんが、これからもどんな「驚愕」に見舞われるか、ひそかに楽しみにしています……と言って、結局ぜんぶ書いてしまいました。

この四月に京都市立芸術大学に着任し、あっという間に半年が過ぎました。驚き続きの日々でした。美術については、作家の友人も多く、わたし自身も油画をちょこっと嗜むところがあり、また展覧会評もこれまで少なからず書いてきましたのですぐになじむことができましたが、音楽のほうにはちょっと距離がありました。

初期体験が不幸だったからかもしれません。京都の下町育ちなので、幼い頃、近所にピアノのあるお家は一軒もありませんでした。窓越しにピアノの音色が聞こえてくるのを聴くともなしに聴きながら道端で遊ぶ、といった経験がなかったのです。それに通っていたのが醒泉小学校。当時、小学生の合唱コンクールで全国優勝した学校です。同級生（なぜか女子ばかりでした）が毎日、朝の六時くらいから練習していて、その流れでしょうか、始業後にわたしたちの受ける授業もそれはそれは厳しいものでした。少しでも悪ふざけをしていると、すぐに教室から追い出されました。いちばん苦手な授業でした。そんなわけで、音楽は聴くのは大好きですが、自分でもやろうとはついぞ思いませんでした。

そんなわたしがなんとゲーダイに招いていただくことになりました。はじめは美術学部と音楽学部、気質は大いに隔たり、ファッションもゆるいときちんとしたの、まさに正反対だろうと勝手に予想していたのですが、うれしくも見事に裏切られました。

まずあんなに精密で繊細な音を出されるのだから、先生方はきっと神経質な方が多いのではないかと内心怯えていたのですが、あにはからんや、逆にとてもくだけていて、さばさばした方ばかりでした。真声会の集いにも幾度か出させていただきましたが、これまた宴会のノリ。たまらずそのノリの理由を訊ねると、あっさりとこんな答えが。「ステージに上がったらかももお見通し。カッコつけてもごまかそうにも丸ばれだから」。意外なその答えになぜか深く納得しました。

定期演奏会やもろもろの発表会もできるだけ聴かせていただくようにしています。ピアノの連続演奏会でのことでした。わたしは後援していただいている団体の前会長と大嶋義実音楽学部長にはさまれて聴いていました。一人の演奏が終わったところで、友人でもあるその前会長が「すごい！ 楽譜をぜんぶ憶えられるだけでもすごい」と興奮している傍らで、学部長のほうは「いや、まだまだです」と低い声で返される。その学部長から、終了後、「レッスンを百回受けるよりも一回のステージです」と教わりました。

レッスンでは表現の心と技法を習いますが、ステージでは観客の評価が死活の意味をもつのでしょうか。一回勝負、やりなおしがきかないのです。だからその日のために血の滲むような練習をする。顔つきまで変わってきます。合奏の場合だ

会員の皆様の関心が高い、京都駅東側への移転について、大学から進捗状況の報告をいただきました。真声会としては、美術学部同窓会 象の会と共同で、寄付金の募集を検討中です。準備ができましたらご報告致しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 京都市立芸術大学の移転について

既に御承知のとおり、京都市立芸術大学は平成 35（2022）年度を目途に京都の玄関口・京都駅の東に位置する下京区崇仁地域へ移転することを計画しています。

これは、昭和 55（1980）年の西京区大枝杵掛への移転から 30 年以上が経過する中で、施設の狭あい化や耐震性、バリアフリーの問題など各種の課題が顕在化したことから、これらの課題を解消するため、平成 25 年 3 月に本学から京都市に対し、「崇仁地域への移転・整備に関する要望書」を提出したことを受け、京都市において、崇仁地域へ移転整備する方針が決定されたものです。

平成 27 年 3 月には、京都市と本学との協議、検討により、「京都市立芸術大学移転整備基本構想」が策定されました。

この構想において、本学が我が国有数の芸術の学びと創造の拠点として培ってきた歴史と伝統を更に重ね、世界に冠たる芸術大学として一層飛躍することを目指すために、移転整備の基本的な方向性を明らかにしております。

策定に当たっては、パブリックコメントや真声会の会議でも御意見をいただいております。今後、具体化するに当たっての参考にさせていただきたいと思っております。

基本構想では、移転整備が全て完了し、供用が開始されるのは平成 35 年度を予定していますが、教育研究成果を発信する施設の一部を先行（平成 32 年度）して整備することとされています。

現在は、京都市と本学で協議を重ねながら、基本構想を基に、具体的な整備規模や必要な機能等を盛り込んだ移転整備基本計画の策定に向け、検討を進めています。

移転に当たりましては、より一層の教育研究環境の整備や新しい機能の充実を目指すため、幅広く御支援を賜りますよう御理解、御協力方、よろしくお願い申し上げます。

### <主な経過>

- 平成 25 年 3 月 京都市立芸術大学から京都市に対し、「崇仁地域への移転・整備に関する要望書」を提出
- 平成 26 年 1 月 京都市において、市立芸術大学の崇仁地域への移転を発表
- 平成 27 年 3 月 京都市において、「京都市立芸術大学移転整備基本構想」を策定

### <移転整備基本構想に掲げられたスケジュール>

| 年度     | 27年度                         | 28年度     | 29年度             | 30年度 | 31年度                | 32年度<br>(2020年) | 33年度 | 34年度 | 35年度      |
|--------|------------------------------|----------|------------------|------|---------------------|-----------------|------|------|-----------|
| 先行施設   | 環境<br>基本<br>計画<br>アセス<br>の実施 | 基本<br>設計 | 実施設計             | 工事   |                     | ○供用<br>開始       |      |      |           |
| その他の施設 |                              |          | 元崇仁<br>小学校<br>解体 |      | 基本<br>再点<br>設計<br>の | 実施設計            | 工事   |      | ○供用<br>開始 |



## 2015 年度 総会と懇親会のご報告

去る 6 月 28 日 (日) に新会則に改正後初となる、総会と懇親会を開催しました。総会には、鷺田清一新学長、廣野副理事長、高巖事務局長の来賓にもご出席いただき、挨拶をお受けしました。

大村会長の開会の挨拶の後、総会成立確認が行われました。総会出席者は、当日出席者:40 名、委任状:403 人、議決権行使書 (全承認):283 人 議決権行使書 (不承認あり):2 枚で、議決権を行使できる会員の 10 分の 1 以上の会員の出席で総会が成立するため、真声会 2015 年度総会は、成立しました。(会則第 3 章の第 11 条の規定に基づく)

審議は、2014 年度の事業報告及び会計報告、2015 年度の事業計画、予算案、新役員選任など、5 つの議案に対して行われ、全議案が承認されました。

総会後には、別室にて会食をしながら楽しい懇親会がもたれました。

### 【第 1 号議案：2014 年度 事業報告】

- ・第 25 回～第 34 回拡大運営委員会
- ・2014 年度役員会及び支部長懇談会
- ・会報 58 号・59 号発行
- ・学生演奏旅行に対し助成
- ・大学グッズ販売に対し寄付
- ・美術学部同窓会「象の会」との連絡会議
- ・南都銀行 PC バンクサービス解約
- ・会則改正に関わる真声会臨時総会
- ・真声会会則改正・運営要綱等制定
- ・本部役員改選
- ・支部援助金支給
- ・ナクソス・ミュージック・ライブラリーへの助成

### 【第 2 号議案：2014 年度 会計報告及び監査報告】

- ・次項参照

### 【第 3 号議案：2015 年度 事業計画】

- ・60 号及び 61 号の会報を発行します。
- ・京都市立芸術大学の移転及び教育活動の推進を対象として寄付金を集めます。
- ・活発な支部活動を促すため、支部への支援を行います。
- ・会員証の特典を増やします。
- ・京都市立芸術大学の教育活動への支援として、NML(ナクソス・ミュージック・ライブラリー)及び、芸大演奏旅行へ資金援助を行います。
- ・真声会創立 60 周年を祝い、60 周年記念事業を開催いたします。
- ・美術学部同窓会《象の会》との交流を活発にするため、年 2 回の会議を開催します。
- ・真声会内部の同窓会的な活動をより活発にし、それに留まらず、対外的な活動も行ないます。

### 【第 4 号議案：2015 年度 予算案】

- ・次項参照

### 【第 5 号議案：役員選任】

会長 (代表理事): 大村 益雄 (1 期 作曲)  
 副会長: 樋上 由紀 (19 期 ピアノ)  
 副会長: 登 博美 (20 期 トロンボーン)  
 専務理事: 朴 実 (12 期 作曲)  
 事務局長: 佐藤 敏子 (17 期 声楽)  
 理事: 山本 千壽 (17 期 ピアノ)  
       山本 毅 (24 期 打楽器)  
       中村 公俊 (51 期 ヴァイオリン)  
       笹 まり恵 (54 期 ピアノ)  
       小松 淳史 (56 期 作曲)  
 監査役: 小川 隆宏 (5 期 ピアノ)  
       杉中 博 (19 期 トランペット)  
 学内委員: 上村 昇 (20 期 チェロ)  
       山本 毅 (24 期 打楽器)  
       大嶋 義実 (26 期 フルート)  
       北村 敏則 (29 期 声楽)  
       日紫喜 恵美 (30 期 声楽)  
       中村 典子 (32 期 作曲)  
       村上 哲 (33 期 ホルン)  
       上野 洋子 (38 期 ピアノ)



大村会長



鷺田学長・大村会長・松本副会長 (退任)



大西副会長 (退任)・金森理事 (退任)・小川監査役



鷺田学長・廣野副理事長・高巖事務局長

| 京都市立芸術大学音楽学部同窓会「真声会」2014年度 会計報告<br>(2014年4月1日～2015年3月31日) |           |           |                 |           |
|-----------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------------|-----------|
| 収入                                                        |           | 支出        |                 |           |
| 内容                                                        | 内訳金額      | 合計金額      | 内訳金額            | 合計金額      |
| 会費                                                        |           |           |                 |           |
| 入会金(71名)                                                  | 1,065,000 |           | 支部援助金           | 247,000   |
| 年会費・終身会費                                                  | 2,520,000 | 3,585,000 | 大阪支部            | 20,000    |
| 利息                                                        | 292       |           | 岡山支部            | 87,000    |
| 郵便貯金                                                      | 3,917     |           | 関東支部            | 304,000   |
| 銀行預金                                                      | 3,625     |           | 京都支部            | 77,000    |
| 寄付金                                                       |           |           | 奈良支部            | 143,000   |
|                                                           |           |           | 滋賀支部            | 124,000   |
|                                                           |           |           | 中部支部            | 1,002,000 |
|                                                           |           |           | 演奏活動等援助金        |           |
|                                                           |           |           | 芸大演奏旅行          | 100,000   |
|                                                           |           |           | 芸大教育活動支援金       | 294,400   |
|                                                           |           |           | 印刷物発行費          |           |
|                                                           |           |           | 名簿              | 0         |
|                                                           |           |           | 会報              | 457,962   |
|                                                           |           |           | 臨時総会関連          | 128,184   |
|                                                           |           |           | その他(発送手数料等)     | 270,360   |
|                                                           |           |           | 演奏実地費           |           |
|                                                           |           |           | 印刷代             | 221,968   |
|                                                           |           |           | 郵送費             | 242,357   |
|                                                           |           |           | その他(交通費・雑費)     | 4,725     |
|                                                           |           |           | 郵送費             |           |
|                                                           |           |           | 会報等発送費(特別割引郵便費) | 458,738   |
|                                                           |           |           | 臨時総会出欠受取人私      | 43,873    |
|                                                           |           |           | 会議費             |           |
|                                                           |           |           | 役員会開催費          | 166,660   |
|                                                           |           |           | 定例会議費           | 106,360   |
|                                                           |           |           | 臨時会議費           | 37,250    |
|                                                           |           |           | 定例会議交通費         | 102,000   |
|                                                           |           |           | 人件費             |           |
|                                                           |           |           | 同窓会室            | 200,000   |
|                                                           |           |           | HPデザイン・管理費      | 200,000   |
|                                                           |           |           | 事務費             |           |
|                                                           |           |           | 通信費(電話代・サーバー代)  | 23,040    |
|                                                           |           |           | 資料作成費           | 16,386    |
|                                                           |           |           | 備品購入費           | 68,042    |
|                                                           |           |           | 消耗品             | 20,809    |
|                                                           |           |           | 慶弔費             | 22,800    |
|                                                           |           |           | 手数料             |           |
|                                                           |           |           | 払込手数料等(郵便局・銀行)  | 9,314     |
|                                                           |           |           | 南都銀行            | 72,216    |
|                                                           |           |           | 京都市芸術文化協会年会費    |           |
|                                                           |           |           | 入金金払い戻し         | 15,000    |
| 今年度収入合計                                                   | 3,593,787 |           | 今年度支出合計         | 4,294,444 |
|                                                           | ▲700,657  |           |                 |           |
| 総計                                                        | 4,294,444 |           | 総計              | 4,294,444 |

## 2014年度真声会現有資産一覧

| 現資産  | 金額         |
|------|------------|
| 現金   | 87,605     |
| 普通預金 | 11,135,615 |
| 定期預金 | 10,224,357 |
| 総計   | 21,447,577 |

2014年度「真声会」収支決算報告については、以上のとおりです。 2015年6月/2日

会 計

本下 豊子

印

以上の内容に相違ないことを認めます。

会 計 監 査

本 田 由 紀 子

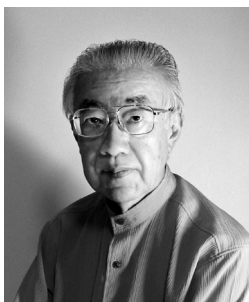
印

会 計 監 査 人

| 京都市立芸術大学音楽学部同窓会「真声会」2015年度 予算案<br>(2015年4月1日～2016年3月31日) |            |            |                 |           |
|----------------------------------------------------------|------------|------------|-----------------|-----------|
| 収入                                                       |            | 支出         |                 |           |
| 内容                                                       | 内訳金額       | 合計金額       | 内訳金額            | 合計金額      |
| 会費                                                       |            |            |                 |           |
| 入会金(65名)                                                 | 975,000    |            | 新規事業費           |           |
| 終身会費(在学生)                                                | 10,000,000 |            | 支部支援金           |           |
| 年会費・終身会費                                                 | 2,000,000  | 12,975,000 | 大阪支部            |           |
| 利息                                                       |            |            | 岡山支部            |           |
| 郵便貯金                                                     | 300        |            | 関東支部            |           |
| 銀行預金                                                     | 3,700      |            | 京都支部            |           |
| 寄付金                                                      |            |            | 奈良支部            |           |
|                                                          |            |            | 滋賀支部            |           |
|                                                          |            |            | 中部支部            | 800,000   |
|                                                          |            |            | 演奏活動等援助金        |           |
|                                                          |            |            | 芸大演奏旅行          | 100,000   |
|                                                          |            |            | 芸大教育活動支援金       | 200,000   |
|                                                          |            |            | 印刷物発行費          |           |
|                                                          |            |            | 名簿              | 0         |
|                                                          |            |            | 会報              | 460,000   |
|                                                          |            |            | 総会関連            | 130,000   |
|                                                          |            |            | その他(発送手数料等)     | 300,000   |
|                                                          |            |            | 60周年記念事業推進活動準備費 |           |
|                                                          |            |            | 郵送費             |           |
|                                                          |            |            | 会報等発送費(特別割引郵便費) | 500,000   |
|                                                          |            |            | 総会出欠受取人私        | 50,000    |
|                                                          |            |            | 会議費             |           |
|                                                          |            |            | 総会開催費           | 100,000   |
|                                                          |            |            | 理事會会議費          | 100,000   |
|                                                          |            |            | 理事會交通費          | 100,000   |
|                                                          |            |            | 臨時会議費           | 50,000    |
|                                                          |            |            | 人件費             |           |
|                                                          |            |            | 事務費             |           |
|                                                          |            |            | 通信費(電話代・サーバー代)  | 24,000    |
|                                                          |            |            | 資料作成費           | 20,000    |
|                                                          |            |            | 備品購入費           | 60,000    |
|                                                          |            |            | 消耗品             | 20,000    |
|                                                          |            |            | 慶弔費             | 20,000    |
|                                                          |            |            | 手数料             |           |
|                                                          |            |            | 払込手数料等(郵便局・銀行)  | 10,000    |
|                                                          |            |            | 京都市芸術文化協会年会費    |           |
|                                                          |            |            | 予備費             |           |
| 今年度収入合計                                                  | 13,009,000 |            | 今年度支出合計         | 3,974,000 |

※今年度、会費収入が増えています。在学中に終身会費を納入してもらうシステムに変わり、全学年が対象となった為です。

## 新役員着任のご挨拶



### 会長 大村 益雄 (1期・作曲)

新会則が制定され、新しい組織を軌道に乗せるために再び会長をお引き受けしました。私は82歳を超えました。役員組織の若返りが必要です。後進に道をお譲り頂いた、前副会長、前理事・役員の方々の今までのご貢献に深く感謝いたしております。真声会が発足して60年、クラシック音楽と社会との関わり方は確実に変貌してきています。3000名を超える全ての真声会会員のために、大きな目標を失わずに、「多くの方々が協力し合える組織」の構築ができていくことを願っています。

### 副会長 樋上 由紀 (19期・ピアノ)

この度、思いがけなくも真声会の副会長と言う大役を仰せつかり、身が引き締まる思いです。慣れない事ばかりで手探りですが、若い方たちが参加しやすく、広く会員の皆さまの活動や音楽研究に役立てて頂ける事が出来ればと、他の委員の方々と力を合わせ活動させて頂ければと思っています。多くの会員の方々のご意見ご参加をお待ちしています。



### 副会長 登 博美 (20期・トロンボーン)

卒業して40年になりましたが、恥ずかしいことに真声会とは全く疎遠の状態になっておりました。今回、新役員のお話をいただき、これまでの恩返しの気持ちでお引き受けすることにいたしました。役員になってみて、予想以上にその職責の大変さを痛感するとともに、歴代の役員の皆様方に対しまして、改めてご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。微力ではありますが、さらなる「魅力ある、開かれた真声会」を目指して、課せられた職務を精一杯果たしていきたいと思っています。

### 専務理事 朴 実 (12期・作曲)

このたび真声会新体制の専務理事に選ばれました朴実です。前期までは運営委員の編集委員長をしていましたが、その役を十分に果たせないまま専務理事という、理事会のまとめ役という重大な任務を会長より命じられました。私にとっては荷の重い役ですが、任期いっぱい努力したいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。



### 事務局長 佐藤 敏子 (17期・声楽)

前期に4年間会計をさせていただきました。真声会も新会則で、また新役員で出発いたします。私も事務局長という大役を仰せつかり恐縮しております。何かのお役にたてればと思っています。どうぞよろしくお願いします。

### 理事 山本 千壽 (17期・ピアノ)

大学との繋がりを大切にしつつ、真声会が、何をすべきかを、考えていきたいと思っています。よろしくお願い致します。





**理事 山本 毅（24 期・打楽器）**

専任教員としての立場からだけではなく、真声会員としての目線からも京芸学生のために、また卒業生、中でも若手の卒業生のために何ができるかと可能性を探ることのできる立ち位置を与えて感謝しています。会員諸氏のご協力をどうかよろしくお願いいたします。

**理事 中村 公俊（51 期・ヴァイオリン）**

会則が改正され、理事会と事務局とに役割が分担されたことにより、これまでに比べ、スピードアップした意思決定ができるようになりました。若手の卒業生の一人として、皆がどのようなサポートを望んでいるのか、周りの意見を聞きながら、それを伝えていく役割を担えるよう、努力したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

**理事 笹 まり恵（54 期・ピアノ）**

真声会ってどんな活動をしているんだろう？と何もわからないままお役を引受ける事になりましたが、理事会へ参加するうちに京芸生、卒業生が大いにお世話になっている事を知りました。同世代への橋渡しをしながら、真声会の発展に貢献できたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

**理事 小松 淳史（56 期・作曲）**

京都芸大には、学部、大学院、更に交換留学の期間も含めると、延べ 8 年間在籍し、今年の春に卒業しました。そのような若輩者の私が、なぜ突然真声会の理事に選ばれたのか、未だにわからぬまま、毎回緊張しながら理事会に臨んでおります。まだ戸惑うことも多いですが、会員の皆様一人一人にとってより良い同窓会となるよう、微力ながらご奉仕させていただきたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

**監査役 小川 隆宏（5 期・ピアノ）**

終戦 70 年を迎え世の中大きく逆もどりの感が有ります。戦争時代何も食べられなかった経験からふと気がつくやと八十路を超えました。短期大学から大学へと更には大学院にまで大発展しました。同窓生の皆様にはそれぞれ国際的にも大いに貢献されていることはすばらしいと思います。いつまでも老体がのさばらない様にといつつも、又、いつまでも平和でありたいと願いつつ同窓各位の益々のご活躍を祈念します。

**監査役 杉中 博（19 期・トランペット）**

理事から監査役に担当がわかりました。本部も組織ががらっと変わり、まだまだ手探りの状態です。この係は会計だけでなく、会の運営全般に目配りをするということなので、大相撲の行司か審判になったような気分です。真声会が同窓会活動として身の丈にあった活動が今後も継続できるよう、理事の皆さんと力を合わせていきたいと思っています。



# 真声会活動報告

専務理事 朴 実 (12 期・作曲)

本年 6 月 28 日に行われた 2015 年度総会によって承認された理事・監査役による新体制が発足し、真声会創設 60 周年記念事業や、京都芸大移転協力など、新たな活動が始動しました。

大きな決定事項としては、

- ①ナクソス・ミュージック・ライブラリーの加入プラン見直しを行い、在学生だけでなく、卒業生も使えるようにする。(11 月運用開始)
- ②学内委員の先生との定期的な会合を通して、音楽学部へどのような支援を行っていけばよいか検討する。(10 月に初会合)
- ③真声会 60 周年記念事業として、1. アートフェアでのリレーコンサート 2. 京芸の「想い出」原稿の執筆依頼を行う。

の 3 点が挙げられます。今後も、より充実した会員サービスができるようにしてまいりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 真声会 2015 年度 第 1 回理事会

2015 年 7 月 28 日 (火) 19 時～21 時 30 分 ザ・パレスサイドホテル  
出席者 理事：大村、樋上、登、朴、佐藤、山本千、中村、笹、小松  
監査：小川、杉中 (以下、すべて敬称略)

- 議題：1. 真声会活動について  
2. 理事会について (総会によって承認された理事について各職務を確認)  
3. 今後のビジョンについて  
①真声会 60 周年記念事業について ②真声会賞について (継続審議) ③ナクソスについて  
4. 会報 61 号の発行について  
5. 京芸への協力について  
6. 象の会との連絡会議について

## 第 4 回象の会・真声会 連絡会議

2015 年 10 月 9 日 (金) 18 時 30 分～21 時 ザ・パレスサイドホテル  
出席者：大村、登、佐藤、金森 (前任)、三井 (前任)

- 議題：1. 両会の活動報告  
2. 大学移転への協力

## 真声会 2015 年度 第 2 回理事会

2015 年 9 月 17 日 (木) 19 時～21 時 30 分 ザ・パレスサイドホテル  
出席者 理事：大村、樋上、登、朴、佐藤、山本千、山本毅、中村、笹、小松  
監査：杉中

- 議題：1. 真声会の動向について  
2. 60 周年記念事業について  
①アートフェアへのコンサートについて ②支部主催コンサートについて ③京芸の「想い出」原稿を年度委員に依頼する件について  
3. ナクソス利用開始と申し込みについて  
4. 教育活動支援金 (寄付金) について  
5. 会報 61 号について  
6. 真声会学内委員と本部役員との会議について  
7. 象の会との連絡会議について

## 学内委員との会合

2015 年 10 月 20 日 (火) 18 時 30 分～20 時 30 分 大会館交流室  
出席者 理事：大村、樋上、登、朴、佐藤、小松

- 学内委員：上村、山本毅、大嶋、北村、日紫喜、中村典、村上、上野  
議題：1. 学内委員の役割について  
2. 美術学部の「象の会」活動との協力について、  
3. 真声会の大学への支援について  
4. 大学移転協力について

# 真声会会員のコンクール等受賞者

## ◆ローマ・フランスアカデミー滞在者 (通称ローマ賞)

酒井 健治 (45 期・作曲)

## ◆第 28 回鳥村楽器音楽コンクール

作曲部門 中学生以上部門 銀賞

松尾 毅 (33 期・声楽)

## ◆第 18 回 TIAA 全日本作曲家コンクール

歌曲・独唱部門 入選

松尾 毅 (33 期・声楽)





## 《京芸だより》

## 音楽の歓びを京都芸大から

京都市立芸術大学 音楽学部 教授 増井 信貴（指揮）

芸術都市京都の誇りである京都芸大に勤めさせていただいて早 16 年が経とうとしておりますが、私が京都芸大に来て最初に感じたことは真声会という名の同窓会が学生達が卒業後も音楽を通じて努力研鑽を続けていく上で大きな後押しをしていただいているなと思いました。

数年前まで年 3 回の定期演奏会の御支援もオーケストラ担当教員の私にとってもとても助かりました。今でこそ京都コンサートホールで行われるオーケストラ演奏会は毎回 1000 人以上のご来場者がありますが私が着任した頃は 500 人程度でした。当時の学部長ととにかく 1000 人の来場者を目標にしていた時に真声会には何時も助けていただき感謝しました。

また、私が仕事で指揮をしに行った札幌、名フィル、九響等の京都芸大出身の楽員さんがそれまではご挨拶する位だったのに親しくお話しして下さるようになり、他大学に比べ卒業生が少ないので京都芸大出身の楽員同士は絆が強いと言っていました。これも真声会の大きな力だと思いました。

私達教員も創立当時からの在籍する者はおられませんし、私のように出身も違い学んだ大学も異なると京都芸大の創立当時のこと、または現在に至るまでの大学の歴史は書物などの情

報のみで把握する為によくわからない事もありましたが、だいぶ以前に出席した真声会の会合で大村会長様から教えていただきよくわかりました。創立当時から現在までの全てをご存知なのは真声会なんですね。

10 年後には大学も移転するようですが多分今より組織も大きくなり昔の大切な事も（精神）忘れ去られるとも限らないので、少数精鋭と日本一安い授業料は教員共々固く守っていきたいですね。まあ、授業料が日本一安いかどうかはわかりませんが真声会様にはこれまでに、ナクソス利用費、演奏旅行、京芸グッズの補助などしていただき何時も感謝いたしております。

大学が車に例えれば、それを目的地まで運ぶ 4 つの車輪は、先ず学生、教員、事務局、そして同窓会である真声会です。このしっかりした車輪で音楽の歓びを絆と大学愛を持って素晴らしい世界へ運んで行きたいですね。

最後になりますが来る 11 月 7 日に東京音大との吹奏楽交流演奏会で東京へ参ります。これまた予算的に大変苦労しているところですが、関東支部の会員の皆さんに足を運んでいただければ嬉しいです。

## ～定期演奏会を聴きにいらしてください～

来る 12 月 18 日（金）、京都市立芸術大学第 150 回定期演奏会を京都コンサートホール大ホールで開催します。本学の前身である京都市立音楽短期大学設立の翌年、昭和 28 年に始まった定期演奏会も今回で 150 回を迎えます。そこで今回は、ゲストにプロとして国内外の第一線で活躍する卒業生を独唱陣に迎え、ベートーヴェンの記念碑的名曲「交響曲 第 9 番 ニ短調 作品 125 《合唱付き》」をプログラムに選びました。本学客員教授の尾高忠明氏指揮のもと、超一流の先輩諸氏とともに学生たちがオーケストラと合唱に取り組みます。第 150 回記念演奏会として京都芸大の総力を挙げた内容を御期待ください。

## 京都市立芸術大学第 150 回定期演奏会

日時：2015 年 12 月 18 日（金）19 時開演（18 時開場）

会場：京都コンサートホール・大ホール

曲目：ベートーヴェン／交響曲第 9 番 《合唱つき》

指揮：尾高忠明（本学客員教授）

ソプラノ：菅英三子（東京藝術大学教授）

アルト：福原寿美枝（本学非常勤講師）

テノール：清水徹太郎（本学非常勤講師）

バリトン：黒田博（国立音楽大学准教授）

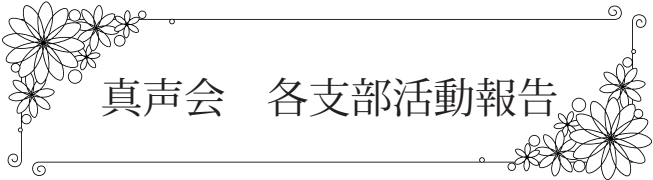
管弦楽：京都市立芸術大学音楽学部・大学院管弦楽団

合唱：京都市立芸術大学音楽学部・大学院合唱団

入場料：1200 円（全席自由）

お問い合わせ：京芸事業推進担当 075-334-2204

真声会会員の皆様は**会員証の提示**により**無料**でご入場いただけます。



## 真声会 各支部活動報告

### 滋賀支部

戦後70年、日本国憲法の理念が大きくゆがめられるターニングポイントを迎えました。外交の基本である対話をないがしろにして、19世紀的軍事的緊張によるパワーオブバランスを目指していることは、残念なことです。音楽でも対話はアンサンブルの基本でもあり、そのやりとりからくる緊張感が作品に芸術性をもたらすと思います。

さて、滋賀支部では恒例の第27回演奏会「湖のしらべ」を11月22日(日)浜大津のしがぎんホールにて、15:00開演で行ないます。出演は今年学部を卒業された大薮英子さん(Violin)、横江真央子さん(Sop)と、宮澤由佳さん(59期C.Bass)、速水優さん(52期Sop)、岡山理絵さん(48期Ob)がそれぞれソロを、桂田奈保子さん(54期Fg)・伊藤咲代子さん(53期Cla)と笹まり恵さん(客演P)によるトリオというプログラムです。伴奏ピアノは田中咲絵さん(客演)、松田千夏さん(53期)、大村夢さん(59期)です。新進気鋭のみなさんの、白熱した演奏が期待されます。また、恒例のプログラム最後の出演者全員による演奏は、没後50年をむかえた山田耕筰氏の作品からのメドレーで締めくくります。編曲は林直樹さん(53期Fg)によるスペシャルアレンジです。御期待下さい。

支部事務局：井出 悟(20期P) 大津市日吉台3-32-1 Tel,Fax077-579-2171

支部長 杉中 博(19期・トランペット)

### 京都支部

今年度より京都支部副支部長の任を担わせていただくことになりました30期の寒川正晴です。現支部長の山田様より直接のご依頼をいただき、ことわれない性格の私(笑)は、母校芸大のために何かしなければならぬという思いもありお引き受けすることにしました。これまで積極的に真声会に関わることもありませんでしたが、これまでの長きに亘り積み重ねられてきたことを引き継がせていただけるよう、私を含む7名の新しい役員のみなさまと共に、上手くバトンを受け止めていければと思います。今後共ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

9月21日(月・祝)府民ホール・アルティにて開催しました第32回プロムナードコンサートは盛会の中、幕を閉じました。多くの方にご来場いただき、ステージでの熱のこもった演奏に聴き入っておられました。コンサート終了後の懇親会では、今回出演されたみなさんをねぎらいながら、それぞれの方からこの日の本番にいたるまでのちょっとした話や、ご苦労されたお話などで盛り上がりしました。この素晴らしいコンサートが更に発展します事を願っています。

連絡先：宮崎友香子(38期P) TEL & FAX 0774-93-3957

PC：y.miyazaki.ykk@gmail.com

京都副支部長 寒川正晴(30期・ホルン)

### 奈良支部

6月7日に支部総会と懇親会をスペイン料理 PicaPica にて開催いたしました。8月6日スタジオかまぼこにて音出し会を開催いたしました。両日とも和気あいあいとした時間をすごしました。また顔合わせなどの企画を考えております。参加は奈良支部に限らずと考えておりますので、ご興味等ございましたら、真声会奈良支部事務局 E-mail shinseikai\_nara\_shibu\_info@yahoo.co.jp までお気軽にお問い合わせください。どうぞ宜しくお願いいたします。

支部長 菊田義典(42期・声楽)

## 関東支部

去る 7 月 16 日 (木)、すみだトリフォニー・小ホールにて関東支部創立 20 周年記念コンサートを開催いたしました。昨年より実行委員会を結成して取り組み、長年育んだ同窓生のつながりと、それぞれが積み上げてきた音楽活動の成果が実を結んだ充実したコンサートとなりました。入場者 205 名、出演者 36 名。内容はバラエティーに富んだもので、創立以来支え続けてくださった大先輩方、第一線で活躍中の方々、大学院を修了したばかりのニューフェイスなど、第 1 期生から 58 期生までの同窓生が参加し、ナビゲーターの案内で和やかに進められました。念願の弦楽アンサンブルも実現、フィナーレではオペラ「ナブッコ」の「行け！わが想いよ、黄金の翼に乗って」を全員合唱。活動休止中の女声合唱トレ・カンパーネの皆さんにもステージに立っていただくことが出来ました。指揮はかつて関東支部の要となってトレ・カンパーネの指導もしてくださっていた青谷哲也氏。この日のために京都から駆けつけて下さいました。スタッフとしても多くの同窓生の協力が得られ、会場はどこも温かで楽しい雰囲気になりました。関東支部活動が新たな一歩を踏み出すきっかけになることを願っています。

関東支部副支部長 曾我尚江 (27 期・ピアノ)

## 大阪支部

<http://senri-music.com/shinseikai-osaka/>「真声会大阪支部」でアクセス可。

6 月 13 日 (土) 午後 2 時から、モーツアルト・サロン (地下鉄「南森町」) で、支部総会を開きました。24 名が参加。恒例の記念催事は、「レクチャー」を 2 つ。①“バッハの舞曲って、どんな踊り？”で、ピアノ演奏・今井彩香さん (54 期) と共にバロックダンスの研究・実践で活躍中の樋口裕子さんが、バッハの「フランス組曲」から、メヌエット、ガヴョットなど 5 曲を解説・実演して下さいました。“目からうろこ”で感心しきり。②講演“世界の辺境地の「自然と人と文化」を訪ねて”。講師・大村益雄さん (1 期・作曲、会長) のお話は、ご自身が撮ってこられた写真をかざしながらの体験談ですから、迫力があって、世界は広く、この地球上にはいろんな人たちの営みがあることを実感させられるものでした。

総会議事は、そのあと、向かいの「珈琲苑」に場所を移して、一年のまとめと支部の活動について、意見交換と交流を深めました。話題の中心は、10 月 30 日 (金) 午後 7 時、兵庫芸文センター小ホールで開催の「ブリリアント・コンサート 2015」のことでした。皆さんがこれをお読みいただくときは終わっていますが、詳しい内容は、真声会及び真声会大阪支部ホームページをご覧ください。

副支部長・広報担当 金森重裕 (6 期・クラリネット)

## 中部支部

支部発足 6 年目の半ば、支部会員の皆様のご理解、ご協力により着実な歩みをさせて頂いておりますことを心からお礼申し上げます。今年度は 2 カ月に 1 回のペースで委員会を開き、各委員の皆様と毎回闊達な意見交換をしています。昨年度に引き続き、第二回演奏会「音に集う会 Vol. 2」を 2016 年 3 月 26 日 (土)、カワイ名古屋コンサートサロン“ブーレ”にて開催することとなりました。アンケートを実施して会員の声を参考に、また第一回の改善点を話し合いながら準備を進めております。ひとりでも多くご来場賜り、会員同士が親睦を深めて頂くことも念願の一つです。真声会 60 周年記念に相応しい演奏会となりますよう実行委員会一同努めて参ります。支部会員には 2 月初旬発行の「真声会中部会報 News Letter 第 12 号」にてご案内させて頂きます。

さて来年度は委員改選の年でもあります。若い方も積極的に支部活動に参加して下さいようになりましたが、まだまだアピールが足りていません。委員活動を行うことによってご自身の活躍の幅を拡げて頂き、母校を盛り上げていくお手伝いをして頂けると大変嬉しく存じます。下記中部支部までご連絡をお待ち致しております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

連絡先：〒500-8173 岐阜市田生越町 1-6

Tel&Fax:058-263-6763 e-mail:yuripy@ruby.ocn.ne.jp (中島宛)

支部長 中島百合子 (19 期・作曲)



## 演奏旅行報告

2015年度実行委員長 3回生 池田源輝(弦楽)

長年の伝統行事である音楽学部生有志による演奏旅行を今年度も無事終わることができました。本行事へのご支援に深く感謝いたしますとともに演奏旅行についてご報告いたします。今年度は9月7日から9日までの3日間のスケジュールを組み、石川県内の小学校3校を訪問しました。公演では「カルメン組曲」や「乾杯の歌」、「ワルツィング・キャット」等の小学生にも馴染みやすい曲に、少し本格的な「水上の音楽」などを演奏しました。曲の合間には興味をもってもらえるようにできるだけわかりやすい言葉で演奏曲を解説したり、各楽器による個性溢れる「楽器紹介」や指揮を体験してもらう「指揮者体験コーナー」なども織り交ぜ、少しでも飽きずに楽しく聴いてほしいという思いでプログラムを構成しました。子供たちの反応はとても素直で、終演後には気になる楽器のところへ声をかけにきてくれるシーンも見受けられました。また、地域にお住いの大勢の方々にも聴いていただき「素敵な演奏を聴かせてもらった」という感想を後日いただきました。この経験は私たちにとって本当に貴重なものとなりました。

私達が小学生の頃はオーケストラの生演奏に触れる機会はほとんどありませんでした。今回訪れた石川県ではプロオーケストラが活動していますが、私達が演奏させていただいた地域ではオーケストラを聴く機会があまりないとのことでした。だからこそ、オーケストラ演奏を聴いてクラシック音楽を知っていただく、また音楽の楽しさや素晴らしさなど音楽の持っている力を広めていくこの活動が重要であると考えています。

今回の演奏旅行では公演先の学校がなかなか決まらず、委員一同大変な苦勞をいたしました。最終的には3つの学校から快いお返事をいただき無事に開催することができました。例年と比べて訪問した校数は少なくなりましたが、そのぶん学生同士の交流時間が多くなり「結束力」が強まったと思います。また、その結束力は各校での演奏クオリティを向上させることに繋がったと感じています。私達の学校生活では「技術」や「音楽性」といった面が優先事項となり、「結束力」はどうしても後回しになりがちです。しかし、今回の演奏旅行を通じて「結束力」も音楽にとっても関わってくるものだと思改めて感じました。この経験は音楽を志すうえで私達を成長させるものだったと信じています。今回の演奏旅行での経験やたくさんの方との出会いを糧に、新たな気持ちで音楽に向き合ってまいります。

最後になりましたが、毎年行われるこの活動にご支援くださる真声会の皆様に厚く御礼申し上げます。来年以降もさらに良いものを目指してまいりますので、これからも変わらぬご理解とご支援の程よろしくお願い申し上げます。



---

### 中原昭哉先生安らかにお眠り下さい 専務理事 朴実 (12期・作曲)

昨年の春頃、中原先生にお電話をしたところ、長年パーキンソン病で闘病されていた先生が偶然電話口に出られた。しかし電話でのお返事は期待に反して「朴さん僕はもうだめやわ」という弱々しい声だった。私は近々お見舞いに行くと約束したままになっていたが、それも果たせず、今年7月12日先生は天国に旅立たれた。享年86歳だった。

先生は永年京都女子大学で教鞭を執られたばかりではなく、私たちの真声会会長や、京都子どもの音楽教室の理事長・室長を歴任される一方、地域で「哲学の道音楽サロン」を開き、音楽評論家としても活躍されていた。私が中原先生に初めてお目にかかったのは、47年前、音楽教室の講師として関わるようになってからで、それ以来先生が退職されるまで35年間ご指導頂いた。音楽教室での先生は、いつも静かな笑みを浮かべ、孫のような子どもたちに優しく語りかけておられた。子どもたちにとってもそれが癒やしの時間のように思われていたのでしょう。先生の御尊父中原都男先生が創立された京都子どもの音楽教室は、何度か存続の危機に立たされたが、中原先生親子2代にわたるご尽力により、現在も京芸音楽学部の研究機関として62年の歴史を歩んでいます。先生安らかにお眠り下さい。

---



## 後援演奏会情報

### ♪ Violin Cello Piano Concert

日時：2015 年 7 月 19 日 (日) 14:00

会場：ベアティホール

出演：鈴木愛子 (44 期 Pf) ほか

曲目：メンデルスゾーン：ピアノトリオ第 1 番

ヴィニアフスキー：華麗なるポロネーズ第 1 番 ほか

### ♪アフター・アワーズ・セッション 東欧スペシャル

日時：2015 年 8 月 11 日 (火) 19:00

会場：大阪倶楽部 4 階ホール

出演：日比浩一 (29 期 Vn)、右近恭子 (25 期 Pf)、松原央樹 (29 期 Cl)、ゲオルギ・バプアゼ (教員 Vn) ほか

曲目：ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲イ長調

リゲティ：6つのバガテル ほか

### ♪ファゴットアンサンブル leciel (ルスイエル) コンサート vol.2

～東日本大震災チャリティーコンサート～

日時：2015 年 9 月 12 日 (土) 14:30

会場：日本基督教団洛陽協会

出演：猪口宏和 (55 期 Fg)、山下菜美子 (53 期 Fg)、奥山紀子 (50 期 Fg)、田中裕美子 (51 期 Fg)

曲目：コレット：フェニックス

シュテッキヒト：セレナーデ ほか

### ♪真声会京都支部による 第 32 回ブロムナードコンサート

日時：2015 年 9 月 21 日 (月・祝) 14:00

会場：京都府民ホールアルティ

出演：真声会京都支部会員

曲目：ベートーヴェン：ピアノソナタ第 31 番

ブルッフ：8つの小品 Op.83 より ほか

### ♪楠本未来ソプラノリサイタル

日時：2015 年 9 月 26 日 (土) 19:30

会場：東京・日暮里サニーホールコンサートサロン

出演：楠本未来 (49 期 Vo)、松浦紫陽 (49 期 Pf)

曲目：マラー：我らは天上の喜びを味わい

コルンゴルド：オペラ「死の都」よりマリエッタの歌 ほか

### ♪星野みゆきフルートコンサート

日時：2015 年 10 月 4 日 (日) 15:00

会場：港南区民文化センター ひまわりの郷

出演：星野みゆき (31 期 Fl)

曲目：シューマン：3つのロマンス

ライネッケ：ソナタ「水の精」 ほか

### ♪第 2 回関西ロシア歌曲研究会コンサート

「ラフマニノフをうたう」

日時：2015 年 10 月 4 日 (日) 14:00

会場：プチ・エル (エルおおさか)

出演：藤原さおり (46 期 Vo)

曲目：ラフマニノフ：歌うな美しい女よ

ラフマニノフ：ひなぎく ほか

### ♪蜂谷葉子・大岡真紀子ピアノデュオの魅力 Vol.8 / Vol.9

日時：2015 年 10 月 10 日 (土) 16:30 / 28 日 (土) 19:00

会場：スタンウェイサロン東京 松尾ホール

兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：蜂谷葉子 (29 期 Pf)、大岡真紀子 (29 期 Pf)

曲目：ラフマニノフ：シンフォニックダンス op.45

ガーシュイン：3つのプレリュード ほか

### ♪一ノ瀬愛美ピアノリサイタル

～アニバーサリーイヤーの作曲家を中心に～

日時：2015 年 10 月 14 日 (水) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：一ノ瀬愛美 (28 期 Pf)

曲目：スカルラッティ：ソナタ L.23,413,424

ショパン：ノクターン op.9-2, op.15-2 ほか

### ♪とんちの里のクラシック vol.1

日時：2015 年 10 月 17 日 (土) 14:00

会場：一休寺 (大雲軒)

出演：竿下和美 (42 期 Pf) ほか

曲目：ムソルグスキー：展覧会の絵

市川景元編曲：音の絵葉書 ほか

### ♪ Voyage en France! Vol.5 ～フランスオペラへの誘い～

日時：2015 年 10 月 21 日 (水) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：紺谷晶子 (27 期 Pf)、川崎典子 (31 期 Vo)、栗木充代 (34 期 Vo)、竹内直紀 (40 期 Tb)、市坪綾子 (41 期 Vn)、中西金也 (49 期 Vo)、大森花 (58 期 Vo)、志水葵 (58 期 Vn)、山下諒 (58 期 Vn) プロデュース：日下部祐子 (27 期 Vo) ほか

曲目：マスネ：「ウェルテル」より「手紙の歌」

オッフエンバック：「ホフマン物語」より「ホフマンの舟歌」 ほか

### ♪愛と光のコンサート

日時：2015 年 10 月 25 日 (日) 14:30

会場：八幡市立生涯学習センター

出演：萬里小路千可 (59 期 Vo)

曲目：ヘンデル：オンブラマイフ

團伊玖磨：花の街 ほか



♪ウィリアム・プルンクル&石井玲子 チェロとピアノのデュオリサイタル ～東欧・ロシア音楽紀行～

日時：2015 年 10 月 25 日 (日) 14:30

会場：京都府民ホールアルティ

出演：ウィリアム・プルンクル (Vc)、石井玲子 (院 7 期 Pf)

曲目：ラフマニノフ：チェロとピアノのためのソナタ

スクリャービン：ロマンス ほか

♪アフター・アワーズ・セッション ロマン派室内楽を聴く

日時：2015 年 10 月 30 日 (金) 17:45

会場：神戸学院大学有瀬キャンパス メモリアルホール

出演：日比浩一 (29 期 Vn)、右近恭子 (25 期 Pf)、松原央樹 (29 期 Cl)、池村佳子 (45 期 Vc) ほか

曲目：シュポア：大九重奏曲

シューマン：アダージョとアレグロ ほか

♪ Chamber Music M. S. O. 秋の夜長のクラシックコンサート

日時：2015 年 10 月 30 日 (金) 19:00

会場：めぐろパーシモンホール 小ホール

出演：田中伊知子 (31 期 Cl)、奥田章子 (32 期 Pf)

曲目：ブラームス：クラリネットソナタ第 2 番

ドヴォルザーク：5 つのバガテル ほか

♪真声会大阪支部主催 ブリリアント・コンサート 2015

日時：2015 年 10 月 30 日 (金) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：真声会大阪支部会員

曲目：ドホナーニ：ヴァイオリンソナタ ト短調

ショパン：アンダンテ・スピアナート ほか

♪音の花束 vol.2 ～重なり合う音 フルート・クラリネット・ピアノの輪～

日時：2015 年 11 月 1 日 (日) 15:00

会場：シマブン BB プラザ

出演：佐藤裕美子 (39 期 Pf) ほか

曲目：ドップラー：アンダンテとロンド

ライネッケ：フルートソナタ「ウンディーネ」 ほか

♪エッカレピアノデュオ リサイタル ロベルト・シューマン ～オーケストラと室内楽のピアノ連弾による響き～

日時：2015 年 11 月 4 日 (水) 12:30 / 18:30

会場：コンサートサロン“ジュエ”

出演：エッカレ真理子 (44 期 Pf)

曲目：シューマン：「ヘルマンとドロテア」への序曲

シューマン：交響曲第 3 番「ライン」より第 1 楽章 ほか

♪ OSAKA19 楠本未来ソプラノリサイタル

日時：2015 年 11 月 13 日 (金) 19:00

会場：いずみホール

出演：楠本未来 (49 期 Vo)、松浦紫陽 (49 期 Pf)、吉田昌樹 (50 期 Vo)

曲目：シューマン：コクンデによる 6 つの歌

モーツァルト：オペラ「魔笛」より「パパの二重奏」 ほか

♪夢幻 ソプラノとピアノによる調べ

日時：2015 年 11 月 14 日 (土) 14:00

会場：世良美術館

出演：尾崎千賀子 (22 期 Vo) ほか

曲目：カッチーニ：アヴェマリア

中田喜直：悲しくなった時は ほか

♪三河高音の会 — Mikawa High Tone Party — コンサート Vol.1

日時：2015 年 11 月 14 日 (土) 14:00

会場：岡崎市シビックセンター コンサートホール「コロネット」

出演：薦谷明夫 (60 期 Vo) ほか

曲目：ヴェルディ：「リゴレット」より「女心の歌」

プッチーニ：「テューランドット」より「誰も寝てはならぬ」 ほか

♪ Yuko Ueki ソプラノリサイタル

日時：2015 年 11 月 19 日 (木) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：上木裕子 (34 期 Vo) ほか

曲目：シュトラウス：万霊節・明日に

山田耕筰：かやの木山・鐘が鳴ります ほか

♪アンサンブル Kyoossimo “今年の秋は Kyotossimo! ラテンで熱く”

日時：2015 年 11 月 20 日 (金) 19:00

会場：京都市北文化会館ホール

出演：プロデュース・編曲 加藤ユミコ (32 期 Com)

曲目：ピアソラ：リベルタン・グランタンゴ

チックコリア：スペイン ほか

♪糸井博己テノールリサイタル ～ダルトン・ボールドウィン氏を迎えて～ III

日時：2015 年 11 月 22 日 (日) 14:30

会場：青山音楽記念館 (バロックザール)

出演：糸井博己 (21 期 Vo)

曲目：シューマン：詩人の恋

プーランク：アラゴンの 2 つの詩 ほか

♪ Aoi in Concert vol. 7

日時：2015 年 11 月 25 日 (水) 19:00

会場：銀座ヤマハホール

出演：加藤アオイ (16 期 Pf)、平岡舞子 (43 期 Vn)

曲目：ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第 5 番

アビー・リンカーン：ブルーモンク・マリンドが歌う時 ほか

♪羊をめぐる音楽会 ～京都芸大卒ひつじ生まれによるマリンパコンサート～

日時：2015 年 12 月 8 日 (火) 19:00 / 9 日 (水) 15:00

会場：京都文化博物館別館ホール

出演：北川皎 (12 期 Per)、小松りみ (23 期 Per)、通崎睦美 (35 期 Per)、高木真稚恵 (47 期 Per)、中村由紀子 (59 期 Per)

曲目：エルガー：愛の挨拶

ピアソラ：タンゴエチュード ほか

## ♪新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ

## OSAKA20 泉麻衣子 ピアノリサイタル

日時：2015 年 12 月 11 日 (金) 19:00

会場：いずみホール

出演：泉麻衣子 (54 期 Pf)

曲目：ベートーヴェン：ピアノソナタ第 11 番

ラヴェル：「夜蛾」(『鏡』より) ほか

## ♪とんちの里のクラシック vol.2

日時：2015 年 12 月 13 日 (日) 14:00

会場：一休寺 (大雲軒)

出演：竿下和美 (42 期 Pf) ほか

曲目：チャイコフスキー：くるみ割り人形

## ♪アフター・アワーズ・セッション クリスマスのポップ

日時：2015 年 12 月 21 日 (金) 19:00

会場：日本基督教団 島之内協会

出演：池村佳子 (45 期 Vc)、松原史樹 (29 期 Cl)、右近恭子 (25 期 Pf) ほか

曲目：ルーセル：ディヴェルティスマン

モーツァルト：ファゴットとチェロのためのソナタ ほか

## ♪ Swan Pure Sound Bouquet vol.7

日時：2016 年 1 月 8 日 (金) 18:00

会場：旭川市大雪クリスタルホール 音楽堂

出演：渋谷藍香 (60 期 Pf)、太田かなえ (59 期 Vn) ほか

曲目：チャイコフスキー：メロディ

パガニーニ＝クライスラー：ラ・カンパネラ ほか

## ♪ Ist's ein Traum? ～オペラで紐解く夢の世界～

日時：2016 年 1 月 15 日 (金) 19:00 / 29 日 (金) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

めぐろパーシモンホール小ホール

出演：安藤るり (52 期 Vo) ほか

曲目：R. シュトラウス：《ナクソス島のアリアドネ》より三重唱

カールマン：《チャールダーシュの女王》より「ハイヤ、私の故郷はあの山に」 ほか

## ♪ (公財) 青山財団助成公演 永野伶実フルート &amp; フルート・トラヴェルソリサイタル — 今、できること —

日時：2016 年 1 月 30 日 (土) 14:30

会場：青山音楽記念館 (バロックザール)

出演：永野伶実 (53 期 Fl)、河合珠江 (51 期 Pf)

曲目：シュトックハウゼン：友情にて

テレマン：無伴奏フルートのための 12 の幻想曲より 第 9 番 ほか

## ♪ 薮幾世子・水野雅子 ジョイントリサイタル Vol. 4

日時：2016 年 3 月 17 日 (木) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター小ホール

出演：薮幾世子 (30 期 Pf)、水野雅子 (26 期 Pf)

曲目：グリーグ：ペールギュント第 1 組曲

シベリウス：交響詩「フィンランディア」 ほか

## ♪ サイモン・スタンディジと仲間たち

日時：2016 年 3 月 21 日 (水) 19:00

会場：大阪市中央公会堂 中集会室

出演：大谷史子 (37 期 Vn) ほか

曲目：ヴィヴァルディ：Op.3-1

J.S. バッハ：BWV1043 ほか

## ♪ 京都室内オーケストラコンサート 2016

日時：2016 年 3 月 31 日 (木) 19:00

会場：青山音楽記念館 (バロックザール)

出演：大内山薫 (47 期 Vn)、膳ルミ子 (48 期 Vn)、三瀬由起子 (46 期 Vn)、濱名まり恵 (49 期 Vn)、平野慈子 (48 期 Vn)、水野絵里子 (49 期 Vn)、溝渕そよか (49 期 Vn)、山下陽子 (49 期 Vn)、木野村望 (49 期 Va)、杉中景子 (48 期 Va)、永久真里絵 (48 期 Va)、崎元蘭奈 (49 期 Vc)、田村美佳 (48 期 Vc)、佐藤響 (55 期 Vc)、橋本将紀 (50 期 Cb)、河合珠江 (51 期 Pf)

曲目：テレマン：組曲「ドン・キホーテ」ト長調

メンデルスゾーン：弦楽のためのシンフォニア第 10 番 ロ短調 ほか

## ♪ うつくしきもの「枕草子」～時を越えた言葉と歌～

日時：2016 年 5 月 28 日 (土) 15:00

会場：京都府民ホールアルティ

出演：山田晏子 (10 期 Vo)、松田みゆき (46 期 Pf) ほか

曲目：上田知華：歌曲集「枕草子」

## 訃報 謹んでお悔やみ申し上げます。

元教授 滝本 祐造 様 (音楽学)

6 期 杉山 元啓 様 (ヴィオラ)

12 期 呉 文修 様 (声楽)

1 期 中原 昭哉 様 (作曲)

9 期 林 柳畑 様 (ピアノ)

24 期 佐竹 充 様 (ピアノ)

3 期 奥田 富美子 様 (ピアノ)

10 期 平田 潤 様 (ピアノ)

## 編集後記

朝晩はすっかり冷え込み、いよいよ食欲の秋！いや、芸術の秋到来ですね！！そんな中、真声会会員には、とても嬉しいニュースが！！ご案内通り、これまで在学生向けだったナクソス利用が、卒業生も対象に！！これからは年中、気分は芸術の秋ですね♪私自身はこの秋、地方公演がいくつかありますので本番のご褒美に各地の味覚もたんまり味わいたと思います～★ (笹)



## 事務局よりお知らせ

### ■ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用開始！

在学生だけでなく、真声会員全員が、ナクソス・ミュージック・ライブラリーを使用出来るようになりました。詳しくは、同封の「利用開始のご案内」をご確認ください。

### ■アートフェア 2016 での、リレーコンサート企画始動！

2016 年 3 月に、美術学部同窓会「象の会」主催で開催される「京都芸大同窓会アートフェア 2016 ー京都市立芸術大学移転支援事業ー」の開催中に、会場ギャラリーでのリレーコンサートを開催する運びとなりました。詳しくは、同封の「リレーコンサート出演者募集について」をご確認ください。

# 真声会

京都市立芸術大学音楽学部同窓会

Kyoto City University of Arts Alumni Association

発行所

真声会 京都市立芸術大学音楽学部内

〒610-1197 京都市西京区大枝杵掛町 13 番地の 6

TEL：080-6185-4494 FAX：075-334-2345

e-mail：shinsei@kcua.ac.jp

HP：http://www.shinseikai-kcua.net

Facebook：https://www.facebook.com/KCUA.AluminiAssociation.Shinseikai

郵便振替口座 01070-4-16071 真声会